

シルバー会員の
シルバー会員による
シルバー会員のための会報誌



令和7年1月11日発行
公益社団法人 小平市シルバー人材センター

年輪

Winter 2025 No.184

第184号 目次

新春インタビュー	2面
年男・年女	3面
就業現場の声／安全就業だより	4面
学習教室参観日／新規開講／年輪川柳	5面
報告・連絡・確認	6面&7面
新しい仲間／追悼／募集告知／編集後記	8面



新春インタビュー 山口 勝会長に訊く 【2面に掲載記事】

新春インタビュー 山口 勝会長に訊く

ポスト・コロナのシルバーは…

会員みなさん、明けましておめでとうございます。
新春特別企画として、山口会長へインタビュー取材を取行。
ポスト・コロナとなる新たな年を迎えて、これからの指針や抱負を
存分に語っていただきました。どうぞお読みください。



一初詣に毎年行かれる神明宮での撮影にもご協力いただき恐縮です。会長就任3年目を迎えるわけですが、それまでは副会長としてコロナ禍の真っ只中でした…

あれは令和2年の4月でしたね。史上初の緊急事態宣言が出て、完全な自粛モードに。それはもう困りました。ええ、就業自体にも支障を来しました。家事援助などは中止せざるを得ない。高齢者は最も罹患や重症化のリスクが高かったわけですから、室内での対人業務は非常にまずいわけです。もちろん、懇親会や地域班会議など会員みなさんが集うイベントは軒並み取り止め。その負の波及効果というのでしょうか、シルバーという団体組織への求心力が失われていくのがひしひしと感じられ、理事の一人として強い危機感を抱いていました。

一それが就任された年に「5類」へ移行、徐々に収束していき、昨秋は一斉清掃ボランティア活動も5年ぶりの通常開催となりました。手応えはどうでしたでしょうか？

就業への支障はまったくなくなりました。一斉清掃ボランティアについていえば、約170名の参加者があり、再開1回目としてはまずまずかなと。就業以外でも会員同士が顔を揃え話を交わすということが大切だと考えていますので、とにかく通常開催にこぎつけられホッとしています。市民まつりにも本格的に参加でき、私はシルバーのブースに詰めていたのですが、大変な人出でしたね。街にもシルバーにも「日常」が戻ったと言っていると思います。

一千支の巳年は、古来より「復活と再生」を意味すると言われていますが、ポスト・コロナにおけるシルバーの「復活と再生」について、どのようにお考えですか？

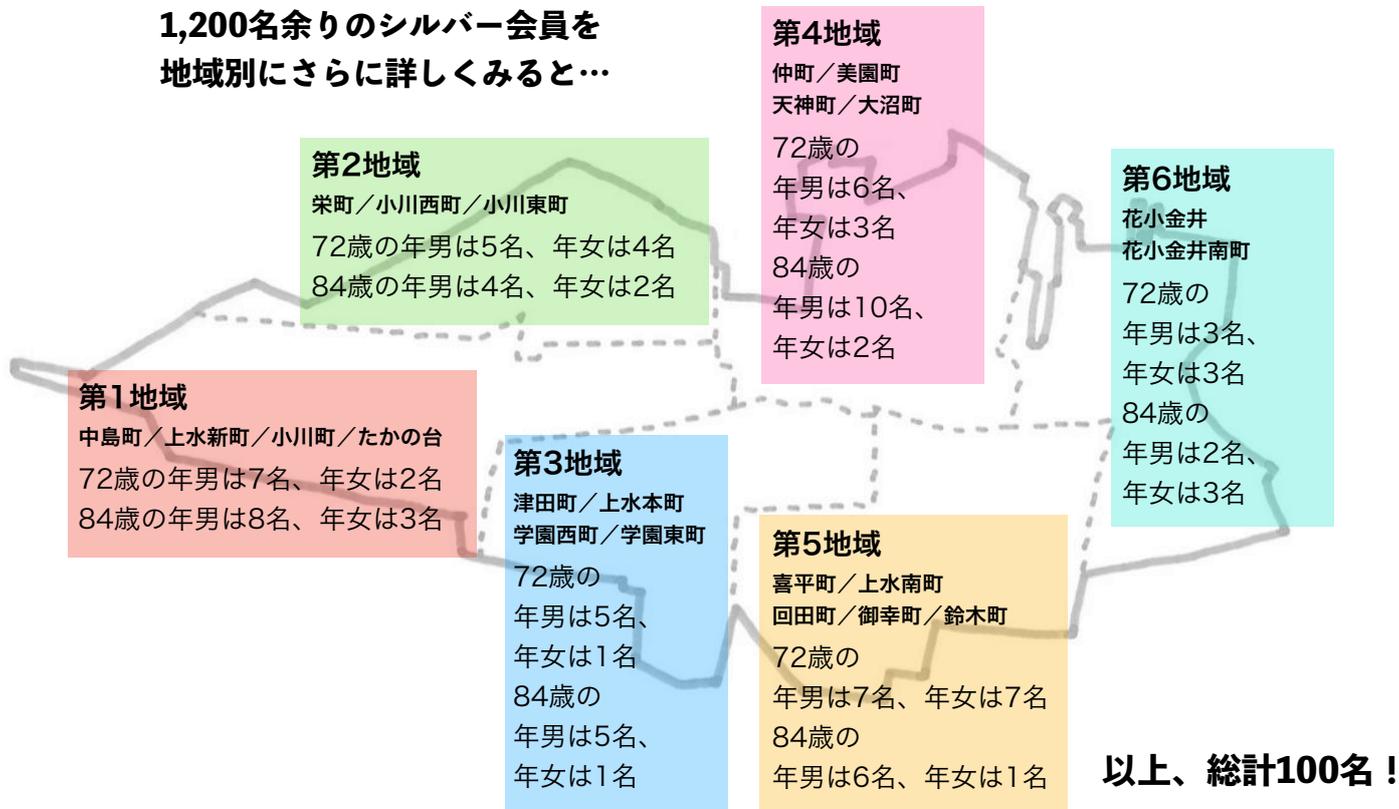
ズバリ、今年の夏「納涼の集い」を開催します！ええ、会長公約と捉えて構いません。本当は「新春懇親会」もやりたかったのですが、一度中断したものを復活させるのは極めてハードルが高く、多くの問題をクリアする準備期間が必要でして…今は半年先のイベント復活に向け、注力しています。先ほども申しましたが、会員相互の交流の場、これを再構築するのが、ポスト・コロナの時期に会長に就いた私のミッションだろうと考えています。そしてもう一つ、女性会員の拡大ですね。そのためには、家事援助や公園清掃などに限定されがちな女性の就業分野を広げる努力が必要だと痛感しています。

一本誌に寄せられた就任時のメッセージでは、早大総長であった恩師の言葉を引用されていました。最後に一言ご自身の今年の目標などあれば、お聞かせください。

「人生は箱根駅伝」ですね。還暦を境にして、往路と復路がある、復路には復路の走り方があるという恩師の教えです。今年に限ったことではありませんが、子どもたちはとうに独立しましたし、年を経るごとに夫婦の重みを感じています。仲睦まじく互いに支えあって、健康に暮らしていくことこそ最大の目標ですかね。できれば先に逝きたい、残されると男はからっきしダメですからね（笑）。

年男は68名 年女は32名

1,200名余りのシルバー会員を地域別にさらに詳しくみると…



脱皮する蛇のイメージから「復活と再生」が、巳年のキーワードとか。本格的なポスト・コロナとなる、令和7年にはまさにぴったりの干支ですね。では、シルバー会員68名の年男を代表して志村さんに、32名の年女を代表して須貝さんに、それぞれメッセージをご披露していただきます。

第2地域 小川西町 志村 久

明けましておめでとうございます。今年、巳年の年男として何かメッセージを、とのこと。

私は12年前、シルバー人材センターの会員になりました。たまたま事務局へ行った時、小川団地の清掃の募集が目にとまり応募、昨年11月末まで作業しました。そしてまた「他の作業をしながら除草班に入りませんか」を見て、除草班にも入りました。9年前に入り2年間作業していましたが、悪しき習慣があり、班員の不満がありながら解消されませんでした。そこで、問題を解決するには自分がリーダーにならなければ解消できないと思い、役員改選時、選挙でリーダーになり現在は解消されております。今は除草班に入って良かったと思える雰囲気づくりに励んでいます。

第4地域 大沼町 須貝和子

60歳で退職して10年余りのんびりしすぎ、これではダメだと思いはじめた頃、友人との電話中に「シルバー人材センターに登録して仕事を斡旋してもらっている」と聞かされ、背中を押されて、私も登録させていただきました。

最初はホームでの清掃。暑い時期だったので汗びっしょり、でも外に出ることの充実感に改めて気づきました。そこでの仕事が終わり、今は事務局も入っている元気村での内職作業。合っているのか当番の日が待ち遠しく、楽しく仕事を続けられています。まだまだ先輩方には追いつきませんが「自分のペースで大丈夫」と声をかけていただき、お心遣いに励まされうれしく思っています。これからもよろしく願いいたします。

現場近くに行っては迷うことも…仲間に助けられながら働いています。

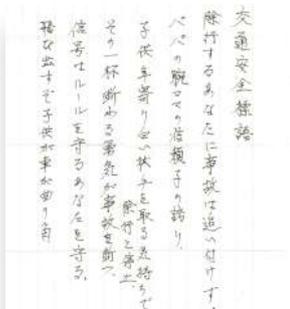
《一般家庭や公共施設等の庭》

除草班
桑原貞夫

就業
現場の声

シルバーにお世話になったのは、長年お付き合いのあった同郷の阿部さんを知っていたのが縁で入会しました。今は除草班で仕事をしています。温厚で立派な志村リーダーのお世話になりながら、なんとか仲間に入れてもらっています。現場近くに行つて迷つては携帯電話で連絡、迎えに来ていただいたりして働いています。また、他の先輩の方々から仕事を教えてもらいながら働けることや、現在87歳ですが、この年齢になってから新しい仲間ができるということもうれしいことです。

趣味は将棋ですが、何十年来の好敵手も闘病中だったり亡くなられたりして…今は便利なことに、将棋連盟の将棋ウォーズに登録、タブレットで対戦するのが唯一の楽しみです。



●自作自筆の交通安全標語



●スコップや鎌など道具を使い分けながらの除草作業

最後に、自作の交通安全標語があります。就業の行き帰りなど、心に留めていただければ幸いです。

- ◎ 徐行する あなたに事故は 追い付けず
- ◎ パパの腕 ママの信頼 子の誇り
- ◎ 子供年寄り 白い杖 手を取る気持ちで 徐行と停止
- ◎ その一杯 断わる勇気が 事故を断つ
- ◎ 信号は ルールを守る あなたを守る
- ◎ 飛び出すぞ 子供が車が 曲り角

安全就業だより

一組織活性・安全委員会
安全就業推進員一



熱中症の事故報告はゼロ、転倒事故が増加！

道路交通法改正、自転車運転中の罰則強化！

今年度の夏はきびしい暑さが長く続きましたが、4月から10月末まで、熱中症での事故報告はありませんでした。気温や体調に気を配って、安全就業ができていたのだと感じました。

今年度半年が過ぎた時点での報告では、転倒による事故が目立って多くなっています。徒歩でも自転車でも転倒事故がありました。ケガによっては復帰までに時間がかかってしまうことがあります。足元や段差にはくれぐれも注意してください。

普段、自転車に乗られる会員のみなさんは多いと思います。自転車用ヘルメットの着用はまだ努力義務ですが、転倒等の事故から頭部を保護するためにヘルメット着用をお願いします。

11月1日より道路交通法が改正され、自転車での「ながらスマホ」「酒気帯び運転」の罰則が強化されました。交通ルールを守って、安全な走行をしましょう。就業の行き帰りの注意、就業前の現場確認等により、事故ゼロをめざし安全就業しましょう。

シルバーのためのワンポイント解説！

道路交通法改正

- 飲んだら乗るな自転車も
3年以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられます。
- 自転車を運転し「ながらスマホ」は犯罪
1年以下の懲役または30万円以下の罰金が科せられます。

学習教室参観日

対局を重ねるごとに先を読む力がつく～将棋教室

古代インドのゲーム、チャトランガが起源ではないかと言われる将棋。その後永い年月を経ながら、国民の娯楽として現在の将棋スタイルが確立しました。特に最近では、プロ棋士として国民的スターとなった藤井聡太名人の誕生により、将棋熱が高まるだけでなく、女性ファンの心も掴んでいます。

そんな将棋教室を主宰するのは、藤井名人ももちろん所属する日本将棋連盟の公認将棋棋動指導員で小平支部顧問を務める池田俊雄さん。教室では、将棋の駒の指し方といった基礎から、駒の指し方の違いによる居飛車や振り飛車など、さまざまな戦法を一方的に押しつけるのではなく、あくまでも生徒さんの実力や特性・やりたいことに対して助言をしていく指導方法がとられています。

将棋をこよなく愛する池田さんは、もともと中高大の教職の道を歩んできました。将棋の指導へ進むきっかけは幼少時代から慣れ親しんでいたというだけでなく、教員時代の経験や人間関係が大きく影響しました。将棋は、対局の場を一つでも多く経験し相手が指す手の先の先をいかに読み切るかが重要だと説いています。



●将棋教室は毎月第2・第4土曜、ほのぼの館にて14時▶15時30分開講

学習教室News

新規開講！ 合唱教室、生徒募集中

●合唱教室は毎週金曜、第1学習室にて18時▶20時開講

シルバーの学習教室に、合唱教室が新規開講しました。講師は齋藤智子さん。東京音楽大学声楽科を卒業した後、公立中学校の音楽



教師となり、合唱部を率いてNHK全国学校音楽コンクールで金賞に輝くなどしました。音を合わせる楽しさを体験してみませんか。

大募集
あなたの投句
待ってます

【年輪川柳】

それならば
わたしも一句
詠もうかな

口出すも結論出さぬお年寄り

上水本町 迷い猫

階段を上がって来たけどなんだっけ

小川町 うっかりはちよ

ひそひそ話聞き返え過ぎてまる聞こえ

学園東町 毎日能天気

スマホどこ固定で探す今日もまた

小川東町 ななしのごんべ

去年今年消えゆく泡のようなもの

仲町 空虚子

報告 連絡 確認

要チェック！イベント・実務関連のお知らせ



これからシルバー**応援**フェスタ

ルネこだいらで開催！80名近い来場者があり、
ホールは熱気に包まれ、その場で入会した新しい仲間も！！

東京都のシルバー人材センターの連合団体である東京しごと財団主催による「これからシルバー応援フェスタ」が昨年11月22日、ルネこだいらで開催されました。都内在住の60歳以上、未加入の方を対象とした入会促進の大イベント。会場となったレセプションホールには76名の参加者が集い、ほぼ満席の状態でした。地元小平の山口勝会長によるシルバー人材センターについての説明、メッセージの後に、マスコミ等でもおなじみの医師・作家の鎌田實氏が「働くことは、健康と長生きに繋がる」をテーマに

講演。面白くてためになる健康づくりの話に、会場は沸き、笑い声に包まれる一幕も。さらに、機器を使った動作年齢測定も行われ、大盛況のうちにイベントは終了しました。会場内には入会相談コーナーが設けられ、その場で入会を申し込まれた方も5名を数えました。



●来場者にシルバー入会を促す山口会長

5年ぶりの通常開催に
168名が参加！



一斉清掃ボランティア活動

昨秋11月17日、好天の日曜、シルバーの最大行事とも言える一斉清掃ボランティア活動を実施。全会員に参加を募る5年ぶりの通常開催に168名の会員が参加しました。各理事が担当する地区別に6つのグループを編成し、ほのぼの館、市役所庁舎、中央公園、さわやか館、東部公園、つつじ公園の6拠点に集合。それぞれの地区の主要道路の歩道のゴミを拾い集めました。参加された会員のみなさん、お疲れさまでした。「地域に愛され・地域に役立つ」シルバーの存在を十分アピールできたと思います。本年も通常開催の予定です。より多くの会員のみなさんの参加を期待しています。

本誌もサポート！芸術の秋を彩った《学習教室作品展》

昨年の10月3日から6日、学習教室作品展が小平市中央公民館の1階ふれあいギャラリーで開催されました。期間中来場者数は246名になりました。この作品展は、本誌前号で紹介したように染色の麻生教室、水彩画の尾関教室、書道の櫻田教室・齊藤教室が協力して合同で開催したものです。



各教室の作品はそれぞれ作品にふさわしい展示形態で飾られ、日々の活動の成果を見ることができました。また成果にとどまらず、各生徒さんの個性が光る作品の魅力も感じることができました。創作活動は終わることなく、新たな作品づくりが始まっています。今年の秋の作品展が楽しみです。

シルバーの足、自転車がタダで見てもらえますよ！

組織活性・安全委員会

自転車無料点検会

1月30日木曜・31日金曜・2月3日月曜の3日間
午前10時▶正午/午後1時▶3時まで
シルバー人材センター事務局南側入口にて

自転車を安全に乗るためには日頃の点検・整備が欠かせません。今年度も会員のみなさんの自転車を無料で点検します！この機会に自転車の点検・整備をし安心・安全にお乗りください。リプレこだいらで自転車を整備している就業会員が15項目の点検と



●リプレこだいらの熟練スタッフが丁寧に点検、その場で調整も！

簡易な調整を行います。予約は必要ありません。直接自転車をお持ちください。安心・安全のためには点検・整備はもちろんのこと、自転車用ヘルメットの着用、自転車保険への加入も必要です。

令和6年度 第6回理事会：9月26日開催

- ① 9月期入会会員5名の承認（男性3名・女性2名）
- ② 令和6年度ボランティア活動実施要領について
- ③ 事務局長の退職及び後任について

令和6年度 第7回理事会：10月24日開催

- ① 10月期入会会員13名の承認（男性7名・女性6名）
- ② 規程等の改正（案）等について 1. 会員会費規程の一部改正（案） 2. 事務費規程の一部改正（案） 3. 就業規約の一部改正（案） 4. 財務規程の一部改正（案） 5. 定款第4条第1項に掲げる事業の契約に関する規程の制定（案） 6. 役職員の職務及び権限に関する規程の一部改正（案） 7. 職員の採用に関する規程の一部改正（案）
- ③ 未収金の欠損処理について

令和6年度 第8回理事会：11月28日開催

- ① 11月期入会会員12名の承認（男性6名・女性6名）
- ② 「職員給与規程」の一部改正（案）について
- ③ 「職員の等級及び初任給に関する基準」の一部改正（案）について
- ④ 「職員の勤勉手当に関する基準」の一部改正（案）について
- ⑤ 「準職員就業規則」の一部改正（案）について
- ⑥ 小平市シルバー人材センターの包括契約への移行時期について
- ⑦ 令和7年度シルバー総合保険料の更新等について
- ⑧ 危機管理及びBPC（事業継続計画）マニュアルの改定について



事業実績

令和6年	受託件数	契約金額	就業人数	就業率	会員数		
					男性	女性	合計
8月	554件	41,915,495円	902人	71.6%	838人	421人	1,259人
9月	625件	43,030,815円	908人	72.3%	836人	420人	1,256人
10月	779件	47,952,534円	903人	71.5%	839人	424人	1,263人

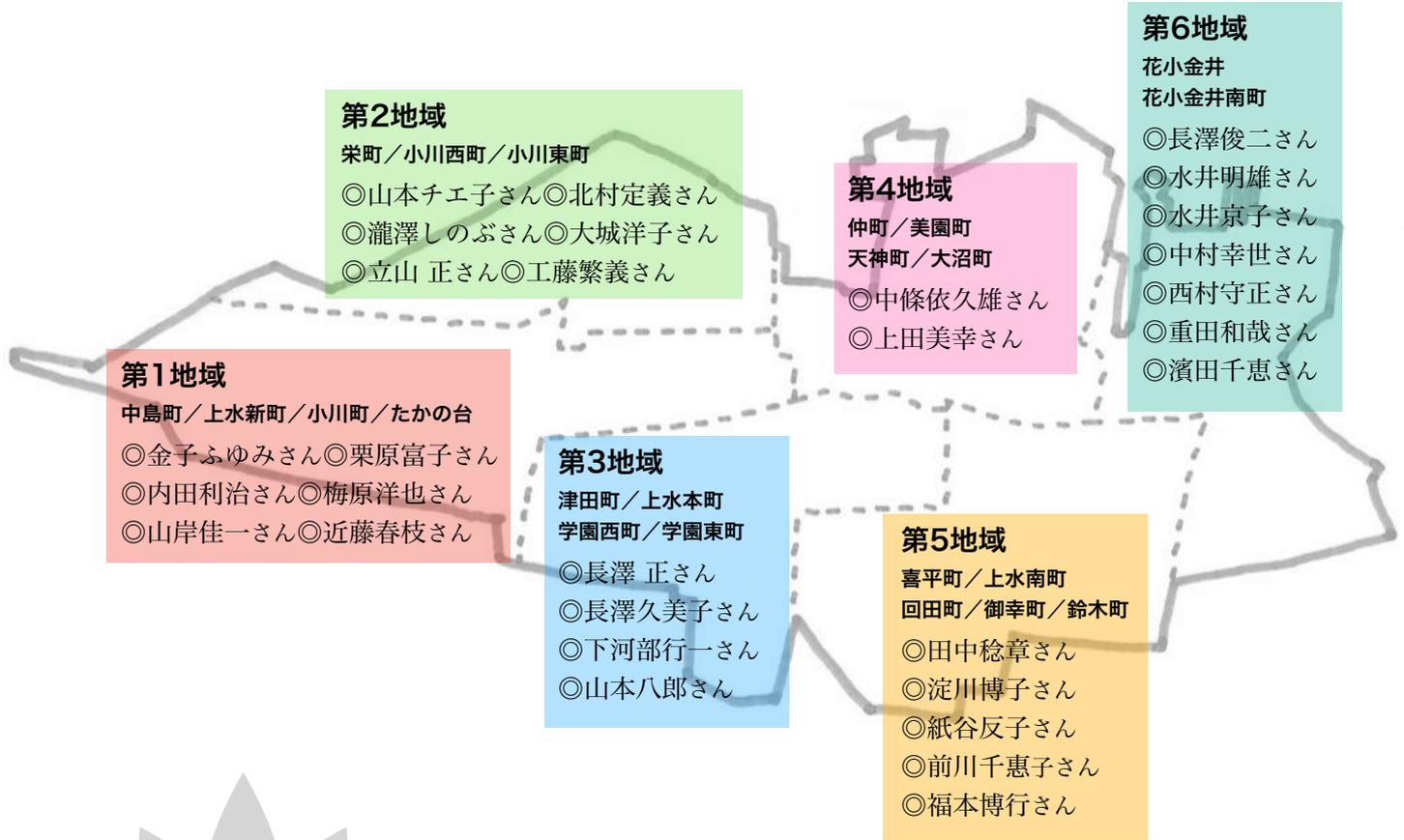
配分金支払日

- 1月分：2月17日月曜
- 2月分：3月17日月曜
- 3月分：4月17日木曜
- 4月分：5月19日月曜

配分金収入等の確定申告について

シルバー人材センターの配分金は、賃金ではないので、所得税については自己申告（本人が手続きを行う）となっています。配分金の収入は、所得税法上の「雑所得」に区分され、家内労働の特例を適用し、55万円の必要経費を控除することができます。公的年金を受給している方は、配分金収入とは別に公的年金控除が受けられません。詳しくは税務署にご相談ください。確定申告をするには「配分金支払証明書」が必要となります。1月下旬に、会員のみなさんの自宅に郵送いたします。

ようこそ！シルバーへ
 昨秋、9月10月11月に入会した
新しい仲間をご紹介します



ご冥福をお祈り申し上げます

追悼

福永安明様 享年75歳 小川町

次号は4月5日
 発行予定です！



投稿原稿&編集スタッフ大募集！！

『自由投稿欄 会員のひろば』や『年輪川柳』では、会員のみなさんからの投稿を随時受け付けています。併せて『年輪』編集グループでは、スタッフを募集。編集経験のある方や興味をお持ちの方を求めています。どちらも事務局宛へ、郵送でも持参でも、電話やFAX、EメールでもOKです！いつでも気軽にご応募ください。

編集後記：リニューアルして初めて迎える新年。新春企画として会長インタビューを巻頭に掲げました。紙面でも触れていますが、巳年は「復活と再生」を意味するとか。コロナ禍で停滞を余儀なくされていたシルバーの活動もいよいよ再起動！『年輪』もまた、その後押しとなる紙面づくりに邁進してまいります。本年もどうぞよろしく。

発行：公益社団法人 小平市シルバー人材センター
編集：広報・ボランティア委員会 『年輪』編集グループ
住所：〒187-0031
 小平市小川東町4-2-1 小平元気村おがわ東内
TEL：042-344-2120 **FAX：**042-345-9400
Email：kodaira@sjc.ne.jp
HP：<https://www.sjc.ne.jp/kodaira/>